

和霊石地蔵講演会



和霊石地蔵磨崖仏の有する価値や、その歴史的背景について、石造物の研究者が解説いたします。大勢の皆さんの参加を宜しくお願いします。

日 時 7月22日(土)
14:00～16:00
会 場 三原市サギ・セミナー・センター
参加方法：事前に電話でお申し込みください
TEL 090-7894-5545
事務局 山本
講 師 大和郡山市教育委員会
山川 均 氏

佐木島灯台「恋する灯台」として認定されました



2017年5月に日本ロマンチスト協会(2017年5月現在約1600名)の中から選抜したロマンス宣教師を中心に有識者によって構成させる選考委員会にて6項目の審査基準に則り、今年度は10の灯台を「恋する灯台」として認定しました。その1つに佐木島灯台が認定されました。「恋する灯台プロジェクト」とは、灯台を「ふたりの未来を見つめる場所」として、灯台をロマンスの聖地として再価値化するプロジェクトで、地域の観光資源としての灯台の価値を見直し、灯台を訪れる老若男女が増えることで海への関心を高めていくことを目的とします。

未来を照らす灯台が、ふたりの道標になる

どこまでも広がる青い空と海に、気高く存在し続ける白亜の塔。
晴れの日も、荒れ狂う嵐の日も、大海原を照らし続けてきた
灯台の光は、“人生の道標”のようであり“未来に進む勇気”与えてくれるような気がする。
恋に悩み、夢に迷ったとき、灯台に行こう。
愛し合うふたりが、未来を誓い合うとき、灯台に行こう。
そんあ、夢見るチカラ、恋するチカラを与えてくれる灯台を、
“恋する灯台”と呼んでみる。

亀山八幡神社裏参道開通



向田亀山八幡神社への車での参拝が可能となりました。従来は、道幅が狭く、遠回りを余儀なくされていましたが、このたび、神社東側に広い参道を造りました。これにより、神社への参拝が難しかった方にも運転手同伴でお参りすることが可能となりました。但し、神社境内の駐車はご遠慮願います。駐車場は、北門周辺か今回道路新設の北側進入路付近に3台程度の駐車場を新設しましたのでご利用ください。あくまで参拝者を増やすための送迎が目的です。(神社内での作業・工事を含む)

亀山八幡神社は、1,287年京都石清水八幡宮のご分霊をいただいて勧請して以来、730年の歴史があります。神社の屋根に取り付けられている懸魚は、室町・鎌倉時代のもので貴重なものです。鶴と亀が彫られており、中央奥には龍が配置されています。亀山神社ですから鶴と亀であり、長寿を祈願しています。また、龍は水を吐くことから火事を防ぐとされています。昨年度は、祖霊社の再建も行って新しくなっており、今回の裏参道新設により、参拝がみやすくなりました。是非、お参りください。

総代長 山本 宣善